

北海道がんセンターたより

独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター
〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2丁目 TEL 011-811-9111
□ ホームページ <http://www.sap-cc.org>

平成16年4月発行

1号

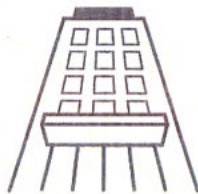


編集発行人: 荻田 征美

* 北海道がんセンター *

私たちは、国民の健康で幸福な生活のため、最新の知識と医療技術をもとに、良質で信頼ある医療の提供に努め、特に「がん克服」に寄与することを目指します。

- 常に、医療の質と技術の向上を目指します。
- 研究、教育研修を推進し、医療・医学の発展に寄与します。
- 患者さんの権利を尊重し、誠実な医療を実践します。
- 自主自律、創意工夫の精神で病院運営に当たります。



独法化に向けて



院長 荻田 征美

平成16年4月からかねて予定されていたとおり、全国の国立病院、療養所が厚生労働省健康局国立病院部から離れ、独立行政法人国立病院機構となって独立した経営基盤の元に運営されることになりました。患者さまへの対応や治療上の影響などは従来と全く変わりません。ただ病院に従事するものには「独立採算性となるので経営内容を十分に留意して運営にあたる。」という事なのですが、それとても従来の姿勢とはあまりかわりが有りません。少し違うのは「これまで赤字になったら国がそれを補填して来ましたが、もうそれは有りません。」という事になるのです。そして「あとはないのだから、そのつもりで緊張感をもって臨むべし。」という覚悟を持たなければならないのです。又「現在の健康保険制度の中で、患者さまに信頼される医療を提供する限りに於いては、病院が倒産することはないでしょう。」ということも暗に諭されているとも思います

ので「今更」と思わずに襟を正して事にあたらないと考えています。

この新たな病院機構が信頼され、より魅力的な医療を提供するために、20の政策医療の柱が立てられました。私たちの病院は「北海道がんセンター」という名称のもとに、その政策医療の一つの「がんの診療」を主眼点に日常診療の目標としております。これも従来からの継続に過ぎないのですが、それに加えて患者さまの満足度の更なる充実、日々新たになっていく医療の質の向上、科学的根拠に基づいた治療やそのもとになる臨床研究の実施を行っていきたいと思います。そして私たちは治療の現状を出来るだけ患者さまの目にも見えるように明らかにして安心に繋がる診療を目指します。

皆様方のご期待にお答えすべく努力いたしますので、あらためましてどうぞ宜しくお願いいたします。

もくじ Contents

独法化に向けて	院長 荻田 征美	1
乳腺内分泌外科紹介	外科医長 田村 元	2
医療安全管理のお話	医療安全管理者 阿部 貴子	3
全館禁煙について	管理課	4
ボランティア活動に思うこと	ふくじゅそうの会 今西 秋子	5
外来担当表		6



乳腺内分泌外科紹介



外科医長 田村 元

乳腺内分泌外科は乳腺疾患（乳がんが中心）と甲状腺疾患を中心に診療しています。総合病院の中にある乳腺を専門とする科は道内では当科のみです。乳がんの手術は消化器の手術や、肺、心臓などの手術と比べて術中、術後の経過が良好で、小さなクリニックなどでも可能です。しかし※乳房温存手術のためには高性能のMRIやCTが必要です。抗癌剤の再発予防効果がしっかりしてきたため、手術前後に注射による抗癌剤の使用頻度も増えています（2002年では手術前後で約1/3の患者さまが抗癌剤の治療を受けています）。このため抗癌剤の副作用をコントロールすることが大切ですが、たとえば抗癌剤による発疹では皮膚科の治療が必要になる方もいます。またホルモン療法による肝機能障害では消化器内科にお世話になります。乳房温存手術が約半分を占めるほど増えてきましたが、手術後は原則的に放射線治療が必要です。全摘後でも放射線治療が必要な場合もあります。また骨転移による痛みには放射線照射が良く効きます。麻酔科ドクターによる痛みの治療が力を発揮する場面も見られます。実は乳がんの診療には総合病院が向いていることを理解していただけたかと思えます。

当科の乳がんの治療件数は道内でも有数です。2003年度は237例の新規の乳がん患者さまを治療し

ています。乳房温存手術は約5割、腋窩のリンパ節を切除しない手術を3割の方が受けています。現在乳がん領域では特に注目されているセンチネルリンパ節生検を希望される方、どうぞご相談下さい。また他の病院で全摘手術を勧められ、でも乳房温存手術を希望される方もご相談下さい。

近年、乳がん、特に閉経後の乳がん患者さまが、著しく増加しています。これは、食生活やライフスタイルが欧米化していることと関係があると考えられており、これからは罹患率（人口10万人あたりの年間の患者発生数）は増加すると考えられています。これに対しては多くの方がマンモグラフィー検診（乳房のレントゲン検査）を受けることが重要です。当科の田村、竹原はマンモグラフィー講習会の講師を務めるなど、経験が豊富です。金曜日の午後に乳がん検診外来を開いています。電話で予約をしてから、受診して下さい。

当科では甲状腺癌の治療をしています。当科の手術の特徴は、リンパ節の切除の範囲が小さいことです。これは患者さまに対して優しい手術であるということです。このようにしている理由は当科の豊富な経験を振り返り検討した結果からです。どうぞご相談下さい。

安心して
ご相談ください



※乳房温存手術：病変部のみ切除し乳頭、健常乳腺を残す手術

医療安全管理のお話



医療安全管理者 阿部 貴子

皆さま、こんにちは。私は、医療安全管理室に勤務しています。医療事故の報道が続き、厚生労働省は、全国の国立病院・療養所に医療事故防止のための業務に専念する看護師長を配置しました。その看護師長を医療安全管理者といいます。一口に医療事故と言いますが、ミス発生を事前に防止したり、“ヒヤリ”“ハット”した事例を「ヒヤリ・ハット」、医療提供の過程で起きたあらゆる事故を「医療事故」、医療事故の中で医療従事者にミスがある場合を「医療過誤」と呼び区別しています。医療安全管理者は、現場で起きたミスの報告を受けて、重大な結果をもたらす医療事故の発生につながらないよう原因や対策を考えるための支援をして、職員に伝達する仕事をしています。現在の医療安全管理活動（事故防止活動）では、『患者さまにも参加していただく』ことが重要なポイントです。例えば、昨年からの各外来の窓口や病棟の掲示板に「お名前を教えてください」のポスターを貼りました。患者さま間違いは、気付

かずにいると誤った診断や治療を受けることとなります。これを予防するには、お呼びした患者さまに間違いがないかを確認する必要があります「お名前を教えてください。」とお願いすることにしました。

病棟では、ベッド上で過ごす生活で足の筋力はすぐに弱くなり、転倒・転落事故が置きやすくなります。それを患者さまやご家族にも分かっていたくため、入院時などに危険性を点数で表し説明しています。当院で一番多い報告が転倒・転落に関するものです。入院されている患者さまが更に痛い思いをされる事に職員一同心を痛め、何とか患者さまの力になりたいと思っております。どうぞ、移動の際には遠慮なくナースコールを押して、転倒・転落事故防止にご参加下さい。

患者さまと共に、医療事故が起きない療養環境をつくるため努力したいと思います。どうぞ、よろしくをお願いします。



4月より全館禁煙となりました。

喫煙者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



管理課

昨年5月にたばこを吸わない人の受動喫煙を防ぐ措置を公共施設の管理者に義務づけた「健康増進法」が施行されました。

これは、公共施設の管理者に公共施設を利用する者に他人が吸っているタバコの煙を吸わせないように対策を講ずるよう求めているものです。

喫煙問題については、禁煙に対する社会的な認識が深まり、公共交通機関をはじめ公共施設の多くは分煙、禁煙の対策を講じている状況となっております。

病院は、病気の方が診察、治療、入院する社会的な施設です。

患者様の健康を守る医療機関は社会的責任と機能から考えると「禁煙」は当然求められるものと考え

られます。

最近、急速に様々な病院で禁煙化が進んできています。

当院でも遅くはなりましたが、4月から全館禁煙とさせていただきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



! トイレ等での喫煙は火災の原因ともなります。絶対にお止めください。

健康 × 毛

あなたはすでに吸っている ～ 受動喫煙 ～

● 「受動喫煙」とは？

ずばり、他人が吸っているタバコの煙を吸ってしまうことです。日本人で受動喫煙によって死亡している人は、年間1万9000人～3万2000人と推定されていて、この数は交通事故の死者8000人の実に3倍にも上ります。



● 「受動喫煙」の影響？

タバコの中から出る副流煙は、低温で燃えた煙なので、その中に含まれるニコチンやニトロソアミンなど有害な成分は、タバコを吸う本人が吸い込む主流煙よりも、多く含んでいます。また、タバコを巻いている紙が燃えて発生すると考えられている有害物質のダイオキシンの量も、副流煙の方が多ということです。

● 「分煙」の効き目ってあるの？

喫煙コーナーに設置された空気清浄機では、タバコの煙に含まれる水滴やニコチンといった粒子成分は除去されますが、一酸化炭素やホルムアルデヒドなどのガス成分は素通りしてしまいます。

また、タバコの煙を直接吸わなくても、何時間か前にタバコを吸っていた部屋では、受動喫煙の被害にあうということです。

「知って安心からだの常識」ホームページより



ボランティア活動に 思うこと



ふくじゅそうの会 今西 秋子

国立札幌病院のボランティア活動に参加させていただくようになり1年半が経ちます。

ボランティア説明会で心が動き参加を決めた私でしたが、最初は患者さまに何か聞かれても戸惑い、あの時あの対応で良かったのかなど反省の繰り返しばかりでした。今は

少しづつですが病院の雰囲気慣れ同時に患者さまの様子が分かるようになり、困っている方には声をかける事ができるようになってきたと思います。



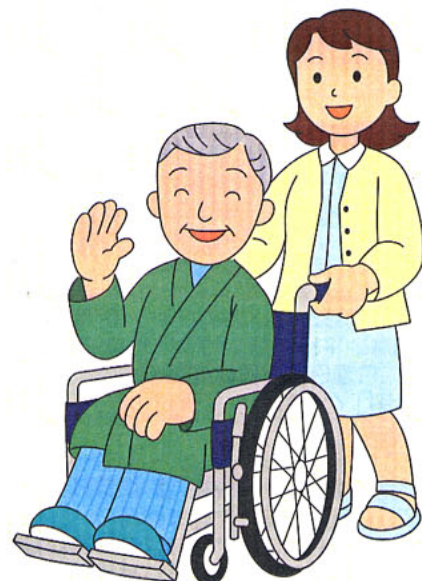
ボランティアをさせて頂き患者さまから「ありがとう、本当に助かりました」とか、「病院にボランティアがいるようになったんだね。頑張ってるよ」と励ましていただいた時はボランティアっていいなと思いました。また、病院側との関係では、忙しい時間を割いてボランティアを対象とした講義をしてください、懇談会を定期的に行っていることに対し、ボランティアの存在価値を認めてくださっていると実感し自分にとって大きな励みになっております。

また、自分も元気で社会に貢献できる喜びをボランティア活動をとおして体感し同じ考えをもった仲と話し合う楽しみもあります。今はこんなボラン

ティア活動をしてみたい、こんなボランティアになりたいなど自分なりの目的意識を持てたこともボランティアを続けようと思う大きな要因と思っています。

「ふくじゅそうの会」も人数的な事からまだ活動の広がり少なく、外来案内が主な活動となっていますが、クリスマス会など行事参加では移動介助のお手伝いも楽しく、患者さまとのコミュニケーションの場にもなっています。仕事と違うちょっとしたお手伝いで患者さまと関わることで、自分にとって人との関わりの大切な基本を教えられたように思います。

歌の文句ではありませんが患者さんに「傍にいてだけでいいんだよ」と、ただ一緒にいてだけで安心だと感じていただけるボランティアを目指したいと思っています。今後も支援を必要とされている全ての患者さまにボランティアの存在を知っていただき気軽に声をかけていただけるよう活動がもっと広がり病院内に浸透するのいいと思っております。





診療科別外来担当医師一覧



独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター

平成16年4月1日現在

曜日		月	火	水	木	金	備考
循環器科	初診	横山亜由美	竹中 孝	井上 仁喜	藤田 雅章	鎌田 晋輔	
	再診	藤田 雅章	坂本 央	横山亜由美	竹中 孝	井上 仁喜	
呼吸器科	初診	磯部 宏	磯部 宏	須甲 憲明	原田 眞雄	磯部 宏	
	再診	須甲 憲明	須甲 憲明	原田 眞雄	磯部 宏	原田 眞雄	
消化器科		高橋 康雄 西家 極仙	大久保俊一 午前) 藤川 幸司	藤川 幸司 佐藤 康裕	高橋 康雄 午前) 新谷 直昭	新谷 直昭 午前) 大久保俊一	
血液内科	初診	加畑 馨	小川 貴史	(隔週交代) 黒澤 / 加畑	加畑 馨	(隔週交代) 相川 / 小川	
	再診	相川 啓子	小川 / 黒澤	小川 貴史	相川 啓子	黒澤 光俊	
精神科		松原 良次	松原 良次	松原 良次	松原 良次	松原 良次	カブリッソ 月・水・金、*1
神経科							
小児科		飯塚 進	長 祐子 午後) 慢性疾患外来	飯塚 進	飯塚 進	長 祐子 午後) 血液外来	小児心外 第3金PM、*2
外科		濱田 朋倫	内藤 春彦	(休診中)	近藤 啓史	篠原 敏樹	スト-マ外来 第1・3水PM、*3
乳腺内分泌外科		午前) 田村 元 安達 / 桑原	午前) 荻田 征美 竹原めぐみ	田村 元 柴崎 晋	午前) 荻田 征美 竹原めぐみ	田村 元 柴崎 晋	乳がん検診 毎金PM
呼吸器外科				近藤 啓史	近藤 啓史		
整形外科		合田 猛俊 平賀 博明	山脇 慎也	井須 和男 合田 猛俊	平賀 博明 谷代 恵太	井須 和男	
皮膚科		加藤 直子 浜坂明日香	安川 香菜 秦 洋郎	加藤 直子 秦 洋郎	安川 香菜 浜坂明日香	加藤 直子 安川 香菜	
泌尿器科		永森 聡	柏木 明	篠島 弘和	永森 聡	柏木 明	
婦人科		涌井 之雄 半田 康	山下 幸紀 上村 淳一	半田 康 金内 優典	金内 優典 青野 亜美	齋藤 裕司 上村 淳一	
眼科		吉澤 史子	吉澤 史子	吉澤 史子	吉澤 史子	吉澤 史子	
耳鼻咽喉科		田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	田中 克彦 永橋 立望 川原 弘匡	
放射線科		長谷川雅一 高木 克	西尾 正道 西山 典明	明神美弥子 市村 亘	西尾 正道 長谷川雅一	明神美弥子 西山 典明	
麻酔科		(休診中)	(休診中)	(休診中)	(休診中)	(休診中)	*4
脳神経外科		伊林 至洋	池田 潤	池田 / 秋山	秋山 幸功	伊林 至洋	
心臓血管外科			明神 一宏 石橋 義光		明神 一宏 石橋 義光		
形成外科		皆川 英彦 舟山 恵美 (13:30~16:00)	皆川 英彦 舟山 恵美 (13:30~16:00)			皆川 英彦 舟山 恵美 (8:30~11:00)	月火は午後診

※ 都合により代診となる場合がありますのでご了承願います。

※ 受付時間は、平日午前8時30分から午前11時までです。

(土曜日、日曜日、祝日は休診です。)

※ 「形成外科」の月曜日、火曜日のみ、午後1時30分から午後4時の受付となります。

*1 塗師さん

*2 小児心外 受付8:30~ 診察14:00~(H1604~診察時間変更(13:30→14:00))

火:慢性疾患外来=長先生 金:血液外来=飯塚先生 木:乳児検診は産科休診のため休診中

*3 水曜の外科は工事の為暫く休診

スト-マ外来は当面このまま(3/26診療部長)

*4 完全予約制 月:笠井・敦賀(外来患者・院内初診)

木:笠井・敦賀(院内再来)